

大和証券グループがリーダーズテーブルで首位を獲得 日本における今年のトップリサーチプロバイダー

情報解禁日時 3月12日 06:00 JST

Institutional Investor Japan Research は、クラス最高のセルサイドリサーチチームを決定し、提供の最適化に関して市場参加者からの貴重な定性的な市場フィードバックを提供します。

全国のリサーチアドバイザリーサービスの取得と利用。 パフォーマンス分析

データ出力により、戦略的なビジネスに使用できる詳細な比較分析が可能になります。

意思決定。 ジャパン・リサーチの調査の影響力の増大は別の調査でも浮き彫りになった。昨年
に比べてアクティブな参加者の数が増加: 1,000 名を超えるポートフォリオ マネージャーと
436 機関のアナリストが今年の調査に投票した。

II リサーチ責任者のデビッド・エンティクナップ氏は、「日本株にとって今年は並外れた年とな
った」と述べた。

市場では、日経平均株価が 40,000 円の大台を突破し、TOPIX が S&P と S&P の両方をアウトパ
フォームしています。

HSI、2024 年までの市場への外国投資により、関心のレベルはかつてないほど高まっています。
一世代にわたって見られました。 したがって、当社の日本株式への投票参加者の数が増加した
のも不思議ではありません。

調査は 5% 増加し、日本企業と日本企業への注目が再び高まっています。

これらの株式のリサーチを作成し、執行サービスを提供するセルサイド企業です。

結果のハイライト

大和証券グループは 4 年連続でチーム手数料加重リーダーズランキングのトップに。

表には公開ポジション合計 27 件が含まれており、これに僅差でみずほ証券が公開ポジション
25 件を記録しています。

3 位は SMBC 日興証券、公開ポジション 22 件中、4 位は野村

20 件の公開ポジションで、JP モルガンが 5 位で 18 件の公開ポジションで、前年度の 15 件
から増加しました。

去年、BofA Securities は 3 ランク上昇して 6 位となり、総取引数も増加しました。

順位を 5 人までに公表した。 UBS は順位を 2 つ上げ、合計も増加しました。

公開されたポジションの数が 5 ずつ増加します。

アナリストの手数料加重表では、上位 4 チームが再びチームの勝者を反映しています。テーブル、主要企業には、30 名のアナリスト職を公表している大和証券グループ、みずほ証券などが含まれます。

3 位は 25 件の証券、22 件の SMBC 日興証券。野村選手は 4 位 JP モルガンは昨年より 1 つ順位を上げて 5 位となった。BofA 証券も 2023 年からアナリスト リーダーの順位を 4 ランク上げました。

結果はこちらでご覧いただけます: <https://www.institutionalinvestor.com/research>

バイサイドの投資専門家は 4 週間の期間中に投票するよう招待されました。正式な投資管理会社を反映するために、投資管理会社から一元的に投票が提出されるが増えています。

内部研究の評価プロセス。これにより、業界への混乱が軽減され、最終結果の精度。

詳細については、営業担当ディレクター Michael Clemons (+81 050 5532 1664/) までお問い合わせください。 michael.clemons@iiresearch.com

または営業担当ディレクター Esther Weisz (+1 718 288 2068) または eweisz@iiresearch.com ウェブサイトのコンテンツ、広告、コミュニケーション、マーケティングに関するあなたの立場を共有するため。

資料については、 marketing@iiresearch.com までご連絡ください。

報道関係者へのお問い合わせ

サリー・セイヴァリー氏、機関投資家リサーチ、マーケティング担当ディレクター、 sally.savery@iiresearch.com

機関投資家について

55 年間にわたり、機関投資家は一貫して差別化を図ってきました。同社は、画期的なジャーナリズムと鋭い洞察力を備えた世界有数のメディア企業です。世界中の読者に重要な情報を提供する文章。また、機関投資家は、高く評価されている独自のベンチマーク調査とランキングを提供します。機関投資家調査

独立したセルサイドおよび企業の業績調査とランキングを提供し、

市場の 3 つの側面すべてに対する定性的な市場インテリジェンスの第一選択かつ独立した検証ソース投資コミュニティ、 Institutional Investor Research はヨーロッパにまたがる世界的な存在感を持っており、アジア、米国、ラテンアメリカ。

ここで機関投資家リサーチをフォローしてください

<https://www.linkedin.com/showcase/11222447>